

<参考資料>

福島第一原子力発電所 敷地境界連続ダストモニタ
警報発生について（モニタリングポスト8近傍）

2016年8月22日

東京電力ホールディングス株式会社

TEPCO

○時系列

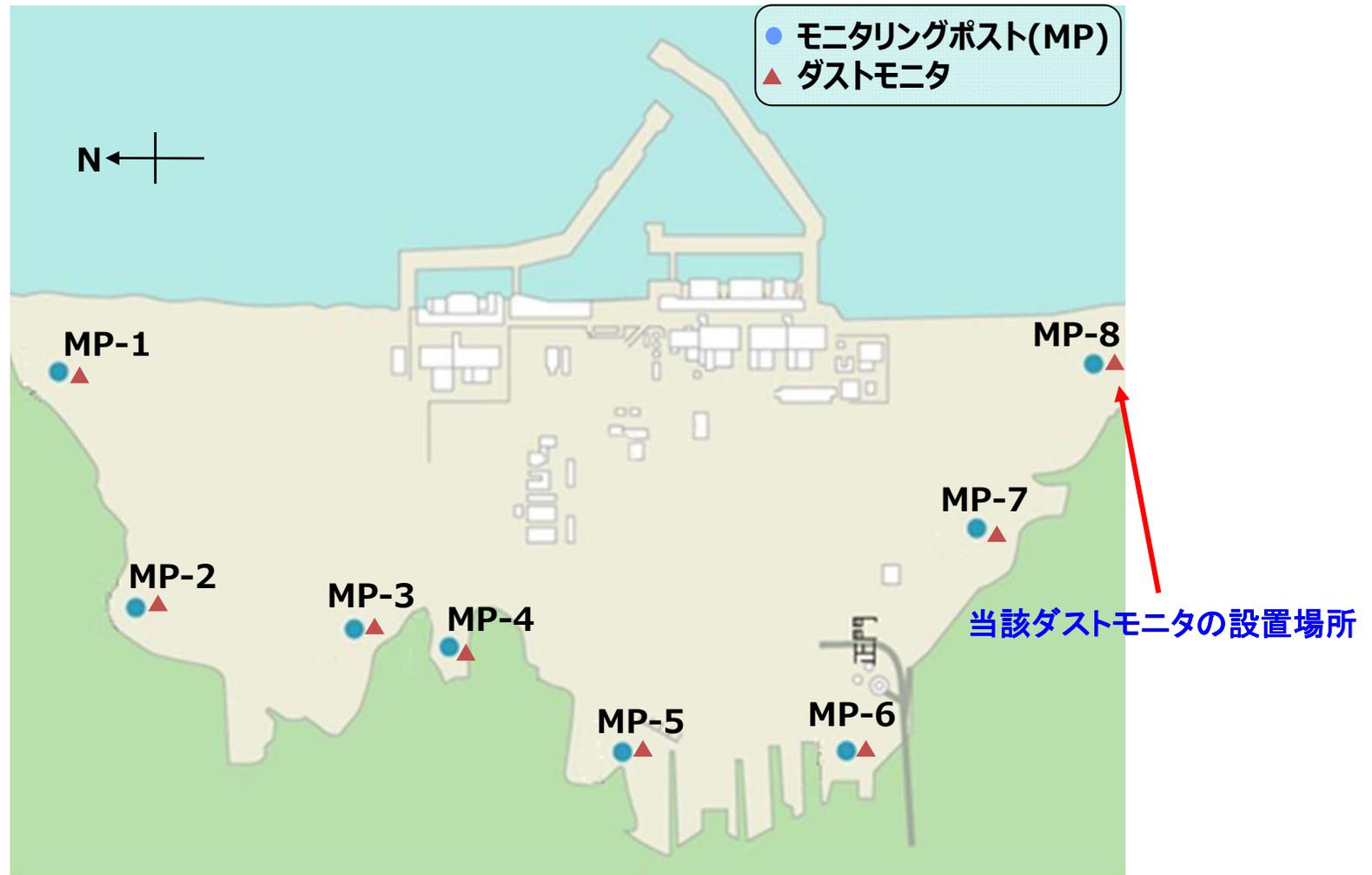
2016年8月22日（月）

- 3時44分 MP-8近傍の連続ダストモニタ「高」警報発生
（警報値：1.0E-5Bq/cm³）
モニタリングポスト、その他ダストモニタの指示値変動なし
風向：南からの風（構外からの風）、 風速：2.4 m/s
（気温 約26度 湿度約88%）
- 4時29分 通報（第1報）：事象発生報告
- 4時15分 警報クリア（MAXは1.4E-5Bq/cm³）
- 5時26分 ろ紙回収を実施
- 5時49分 通報（第2報）：指示値が低下したこと、及びろ紙回収を報告
- 6時20分頃 ろ紙分析（途中経過）では、核種検出なし
- 6時53分 手引きダストフィルタは核種検出なし
- 7時24分 ろ紙分析では、核種検出なし
- 11時04分 当該連続ダストモニタを予備機と交換実施
- ～11時22分 交換したダストモニタについては、今後、指示値上昇の要因調査を実施する。

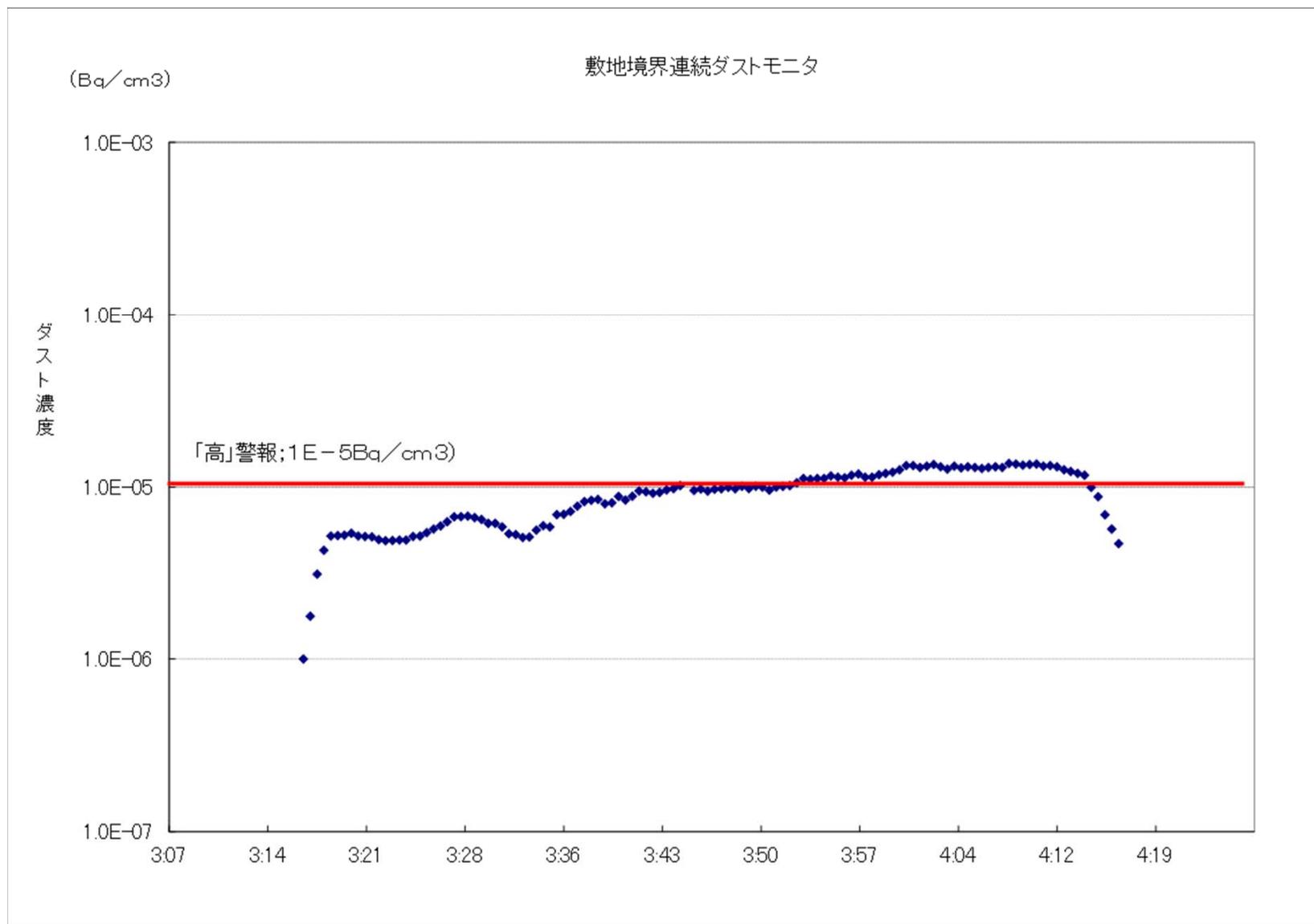
○警報発生時の状況

- 警報発生時、当該モニタ以外の敷地境界ダストモニタ、モニタリングポスト、構内ダストモニタ等に異常がないこと、また各プラントパラメータに異常が見られない。
- 風向が南から（構外からの風）吹く風であった。
- 当該モニタ周辺において、ダスト上昇に起因する作業は行っていない。
- 核種分析の結果、全て検出限界値未満であった。今後、当該連続ダストモニタに保存されている詳細データを回収し、データの確認と要因調査を行う。

○敷地境界ダストモニタの設置場所



○データグラフ



(参考) ダスト上昇グラフ (HP公開)

